

いま、たくさんのわたしがたくさんのあなたとつながる——

「100人の母たち」写真展

photos by Nonoko Kameyama



「いのちを守り、いのちをつなげたい」

「わたし自身が自分に背を向けずに生きるために」

日本各地で強くしなやかに生きる『100人の母たち』。
3.11を経て、彼女たちは何を思い、何を決意したのか。
写真家・亀山ののこが100人の母と出会い、話し、撮った、
フォト・ドキュメンタリー！

100人の母たち～亀山ののこ写真展 in さがみはら

相模大野
会場

2013年9月12日(木)～9月18日(水)
ユニコムプラザさがみはら 小田急線相模大野駅下車2分

橋本
会場

2013年9月20日(金)～9月26日(木) ※各会場とも初日は11:00から 最終日は16:00まで。
ソレイユさがみ JR横浜線・京王線橋本駅下車2分 ※9月23日(月)は施設休館日のため入場できません。

入場
無料

- 主催：「100人の母たち」写真展さがみはら開催実行委員会
「水俣」を子どもたちに伝えるネットワーク
NPO法人 こぞずっと
- 共催：相模原市立男女共同参画推進センター（橋本開催のみ）

【お問い合わせ先】
相模原市南区相模大野 9-6-18
電話 042-745-0676
メール info@cocozutto.jp

【後援】相模原市 相模原市教育委員会 フォトシティさがみはら さがまちコンソーシアム



亀山ののこ【フォトグラファー】

写真家。東京生まれ。
18歳から写真を撮り始め、2000年より
フリーフォトグラファーとして活動を開始。
ポートレイトを中心に、雑誌・広告・写真集などで活動。
2010年、双子を出産。
2011年夏、福岡県へ移住。
2012年秋、『100人の母たち』（南方新社）を出版。
日本各地で写真展およびスライド上映などを重ねている。

本写真展は、バリアフリー開催を目指しています。視覚に障害をお持ちのみなさんにはガイドさせていただきます。どうぞ、お誘いください。なお、事前に来場をご連絡いただければ幸いです。
★連絡・問い合わせ ☎090-1603-0686

みんなで描く——
メッセージ・ボード

会場にボードを用意します。メッセージ、イラストなど写真を見て感じるままに書き込んでください。

■相模大野会場
実施日時お問い合わせください。
■橋本会場
フェスタにて。

積み木あそび
at 写真のまんなか

木の香りいっぱいの大型積み木で、つながるオブジェづくりを。

by あしたぼの会

9月14日(土)
10:30 ~ 11:30
相模大野会場

フックチャンス
at 写真のまんなか



親子に絵本を開く楽しい体験を通して、心ふれあうひとときを感じてもらおうお手伝いをします。子育てがもっと豊かに、子どもたちの時間ももっと楽しくなりますように。そんな願いをこめて。

by NPO 法人らいぶらいぶ

[アニメ上映]
源八おじさんとタマ

■原発のことをやさしく教えてくれる
脱力系反原発アニメーション
保育士で映像作家の中村徹・作

同時展示・上映

いきいき情報コーナー
きらきら☆たねまきの会／冒険遊び場
母ちゃんず／しのばらんど仲間たち
NPO 法人らいぶらいぶ／WE21ジャパン相模原

ご自身も自主避難者であり、双子のお母さんでもある亀山ののこさんは、「原発はもういらな」と立ち上がった母たちを撮影することで、<いのち>本来の姿を写しだすとともに、わたしたちの想像力をかき立ててくれます。母が子を思う気持ち、子が母を慕う気持ちは、いつの時代も、どこの地域でも変わらないからです。

<いのち>に向き合い<いのち>の前にどのような未来を掴ぶかを考える機会として、ひとりひとりの発意でつながり、拡がることを願って、写真展の開催に取り組んでいます。

写真展さがみはら開催実行委員会
「水俣」を子どもたちに伝えるネットワーク
NPO 法人こぞずっと

【開催協力金のお願い】

わたしたちの思いを、わたしたちのまちで、開催することを目指しています。1口=500円の開催協力金を募集しています。法人・団体は2口以上でどうぞ。

郵便振替 00280-4-44109
加入者名 「水俣」を子どもたちに伝えるネットワーク

※通信欄に「100人の母たちのために」と書いて、お振込みください。
※プログラムに協力者氏名を掲載いたします。掲載不可の方はその旨を明記ください。

相模大野会場●ユニコムプラザさがみはら

9月14日(土)
14:00 ~ 15:00

亀山ののこ オーサーズカフェ
ユニコムプラザさがみはら主催の名物プログラム Author's Cafe. ののこサンが講師となって、撮影手法や写真表現について語ります。

9月15日(日)
13:30 ~ 16:00

トーク・セッション
水俣、福島、わたしたちのまち

- パネリスト
亀山ののこ (フォトグラファー)
鹿目 久美 (福島からの相模原市内避難者・母ちゃんず)
竹内 亜紀 (母ちゃんず・代表)
三池 良子 (WE21 ジャパン相模原・代表)
田嶋いつみ (「水俣」を子どもたちに伝えるネットワーク)
- コーディネーター
関 礼子 (相模原市緑区在住、立教大学社会学部教授)

9月16日(月)
13:30 ~ 16:30



講師●牛山元美
相模原市南区在住。さがみ生協病院内科部長で小学生と高校生の息子の母親。原発事故後、相模原市で放射能から子どもを守るために学習会や行政への働きかけを行っている市民グループ「こどもまもりたい」に参加。

★この企画のみ有料。
会場はセミナールームとなります。

講演とトーク
子どもたちのいのちを守るくらし

- ゲスト●
大島美貴子 (座間市／麦つ子畑保育園園長)
小川富美枝 (相模原市緑区／高見保育園園長)
高岡 章夫 (八百屋チェーンブルー、東林間放射線測定室)

参加費
500円

橋本会場●ソレイユさがみ

9月22日(日) 10:30 ~ 15:30

パパ、ママ、子どもたち、よっぴいで!
つながるいのち、いきいきフェスタ
10:30 ~ 積み木であそぼ! あしたぼの会
11:45 ~ パネルシアター **みなまたあまなつものがたり**
「水俣」を子どもたちに伝えるネットワーク

【NPO 法人サーラ (ソレイユさがみ運営団体) の開催企画】
相模原の被災地支援から学ぶ～安全・安心なくらしとは～
10:00 ~ 12:00 子どもに食べさせたい玄米の安心おやつ
講師●きむら かよ (相模原市中央区、料理家)
13:00 ~ 14:15 被災地支援の報告と意見交換
トーク●きむら かよ (手づくりおやつで福島支援)
ガイネ (福島の親子の保養活動「しのばらんど」)

13:00 ~ **リボン綴じの本づくり**
14:30 ~ パネルシアター **うしかたとやまんばん もりひさし作**
おはなしでんでんむし

15:00 ~ **ガイネさんのいきいき・ミニコンサート**
相模原市緑区藤野在住の創作音楽家。ミウルの歌『この地球(ほし)を潤す』を作词・作曲。インディアン・フルートなどの楽器を造り、奏で、歌い、自然との共生をテーマに表現活動を続けている。

★相模大野会場の開催期間中、下記にて写真集をお買い求めになることができます。

Fagotto (相模大野銀座商店街) ボーノ相模大野店

「いのちを守り、いのちをつなげたい」

